

第 13 回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 兼 第 65 回宮崎県駅伝競走大会 開 催 要 項

- 趣 旨 この大会は、宮崎県駅伝の伝統を継承し、ジュニアの育成と駅伝王国宮崎の復活を期し併せて県内各市町村のさらなる交流の促進、県民スポーツの振興を図ることを目的とする。
- 主 催 一般財団法人宮崎陸上競技協会、宮崎日日新聞社
- 共 催 公益財団法人宮崎県スポーツ協会、県内全市町村
- 主 管 一般財団法人宮崎陸上競技協会
- 特別後援 公益財団法人宮崎県観光協会
- 後 援 宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎県市長会、宮崎県町村会、全市町村教育委員会、全市町村体育・スポーツ協会、全町村議会、宮崎県私立中学高等学校協会、宮崎県高等学校体育連盟、宮崎県中学校体育連盟、宮崎県小学校体育連盟、宮崎市自治会連合会
- 協 力 宮崎県警察本部、宮崎北警察署、宮崎南警察署、県内市郡陸上競技協会、宮崎市交通指導員会、宮崎市スポーツ推進委員協議会、日本赤十字社宮崎県支部、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県宮崎土木事務所、宮崎市建設部、宮崎交通、宮崎県バス協会、宮崎県トラック協会、宮崎県タクシー協会、坂本運送店、宮崎小学校、宮崎法務総合庁舎、日本たばこ産業株式会社南九州支社、住吉地区社会福祉協議会、東大宮地区青少年育成協議会、中央東地区青少年育成協議会
- 中継所協力 HondaCars 宮崎 中村東店、日建学院宮崎校、ファミリーマート希望ヶ丘団地入口店、生活協同組合コープみやざき本郷店、ナガノヤマなび野店、西松屋チェーン宮崎まなび野店、フーデリー赤江店、ヤマダデンキテックランド新宮崎本店、市民の森、クレド宮崎、野崎東病院、ベビーフェイスプラネット宮崎大島店
- 協 賛 NEC、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、九電工宮崎支店、第一生命保険、宮日サービスセンター、都城宮日サービスセンター、延岡宮日サービスセンター、大塚製薬

- 1.日時 2023（令和 5）年 1 月 9 日（月・成人の日）10 時 00 分スタート※雨天決行
- 2.コース 別紙コース図参照（12 区間・総距離 39.2 km の宮崎市内周回コースとする。
ただし、各区間を年齢別に構成し、スタート・ゴールは宮崎県庁前とする）
- 3.区間・距離・中継所・点呼時間・先頭通過予定時間

区間	距離	中 継 所		点呼時間	先頭通過予定時間
第1区(小学生男子)	1. 7km	スタート	宮崎県庁	9:30	10:00
第2区(中学生女子)	2. 3km	第1中継所	HondaCars宮崎 中村東店	9:35	10:05
第3区(中学生男子)	3. 2km	第2中継所	本郷北方・日建学院宮崎校	9:43	10:13
第4区(小学生女子)	1. 2km	第3中継所	ファミリーマート希望ヶ丘団地入口店	9:53	10:23
第5区(50歳以上)	3. 2km	第4中継所	コープみやざき本郷店	9:57	10:27
第6区(中学生男子)	3. 7km	第5中継所	ナガノヤマなび野店 西松屋チェーン宮崎まなび野店	10:07	10:37
第7区(一般)	5. 6km	第6中継所	フーデリー赤江店	10:19	10:49
第8区(高校生、40歳以上)	4. 2km	第7中継所	ヤマダデンキテックランド新宮崎本店	10:35	11:05
第9区(小学生女子)	1. 4km	第8中継所	市民の森バス停	10:47	11:17
第10区(一般)	6. 0km	第9中継所	クレド宮崎	10:52	11:22
第11区(小学生男子)	1. 4km	第10中継所	野崎東病院	11:10	11:40
第12区(高校生)	5. 3km	第11中継所	ベビーフェイスプラネット宮崎大島店	11:15	11:45
		ゴ ー ル	宮崎県庁		12:01

4. 参加資格

- (1) 競技者は、宮崎県内各市町村に在住もしくは勤務している小学5年生以上の男子（4区・9区は小学5・6年生女子、2区は中学生女子を対象）とし、中学生以上については宮崎陸上競技協会の登録者とする。なお、未登録者については別紙様式にて2022（令和4）年12月5日（月）までに登録すること。また、県外の選手については日本陸上競技連盟登録者とする。
- (2) チーム編成が困難な市町村に配慮するとともに、本大会の趣旨に則り、競技者は「ふるさと選手制度」による県外選手の出場を認める。ただし、宮崎県内に在住・在学していない県外選手は宮崎入りの際にPCR検査を受け、陰性証明書を監督会議受付時（1月8日、宮日会館11階ホール）までに事務局へメールで送付、もしくは提出すること。
 - ① 県内の競技者は、出身地、現住所、勤務先（学校所在地）いずれからも出場できる。
 - ② 他県在住の者であっても、出身小・中学校の市町村からの出場を認める。
 - ③ 一般、40歳以上、50歳以上の競技者は、かつて当該町村に勤務もしくは在住していた者についても出場を認める。
 - ④ 同一郡内であれば、他の町村からの出場を認める。
 - ⑤ 複数の市町村が一人の競技者に出場を要請する場合は、当該市町村で協議し、当該競技者の意思を尊重する。
- (3) 競技者資格については主催者による資格審査を行う。
- (4) 外国籍者のうち宮崎県内市町村に生活の拠点を有する者の出場を認める。
- (5) 県内スポーツ少年団に所属する小学生は、原則として在住している市町村以外の参加を認めない。
- (6) 参加選手の区分は小学生4名、中学生3名、高校生1名、一般2名、高校生・40歳以上1名、50歳以上1名の計12名とする。年齢基準の解釈・説明は下表を原則とする。

区間	区分	選手の年齢基準についての解釈・説明
1区・11区	小学生男子	男子の小学5・6年生
4区・9区	小学生女子	女子の小学5・6年生
3区・6区	中学生男子	男子の中学1～3年生
2区	中学生女子	女子の中学1～3年生
12区	高校生	男子の高校1～3年生
7区・10区	一般	高校生を除く18歳以上の男性
8区	高校生・40歳以上	男子の高校1～3年生か1983年4月1日以前に生まれた男性
5区	50歳以上	1973年4月1日以前に生まれた男性

5. チーム編成

- (1) チームは市町村単位とするが、同一郡内の町村に限り合併チームの参加を認める。
- (2) 前回大会に引き続き、いずれの市町村も1チームのみの参加とする。
- (3) チーム名は市町村名とし、それ以外は認めない。
- (4) チームは監督1名、コーチ2名以内、選手22名（補欠10名含む）以内の計25名以内とする。監督・コーチが選手として出場する場合は選手としても申し込むこと。

6. 競技規定

- (1) 本大会は2022（令和4）年度 公益財団法人日本陸上競技連盟規則、同連盟駅伝競走規程および本大会規定により実施する。

- (2) 市町村対抗とし、市郡の部・町村の部の2部制（但し、同時スタート）とする。また、町村が同一郡内の他町村と合併して出場する場合は市郡の部とする。
- (3) 人または車両（自転車を含む）による伴走行為はいっさい認めない。
- (4) 引き継ぎにはタスキを用いる。タスキは主催者で準備し、監督会議で配付する。
- (5) 区間の途中で走者を交替することはできない。
- (6) アスリートビブス（旧ナンバーカード）はユニフォームの胸・背部にはずれないように付ける。アスリートビブスは監督会議受付時に支給する。
- (7) レース中に走者が、不慮の事故のため競技を中止した場合または審判員が中止を命じた場合は、その区間と総合の成績は認めないがその他の区間の個人成績は認める。
- (8) 走者は原則、道路の左外側線寄りを走らなければならない。走行方法は主催者の指示に従って走行すること。
- (9) 競技運営上必要がある場合は大会審判長の判断で後方チームの繰り上げ出発を行う。
- (10) 参加申し込み後の選手の変更は認めない。但し、本大会の趣旨に鑑み、事故・疾病についてのみ、医師の診断書を提出することでエントリー変更を認める。
- (11) 小・中・高校生の参加選手は保護者の承諾書が必要。所定の用紙に記入し、2022（令和4）年12月23日（金）までに提出すること。

7. 表彰

- (1) 市郡の部・町村の部対抗の二部制とし、優勝チームには優勝旗（持ち回り）及び賞状・メダル、2位には楯・賞状及びメダル、3位には賞状・メダルを授与する。
- (2) 区間記録1位には市郡の部・町村の部ともに区間賞を授与する。区間賞はすべてのチームを対象とする。
- (3) 前年度の記録をもっとも短縮した市郡の部、町村の部に「躍進賞」にあたる「走姿顕心賞」を授与する。
※小林高校駅伝部を4度の日本一に導き、また本大会の創設と運営に尽力した故外山方圀氏の功績を記念した賞。「走姿顕心」は外山氏が大切にした言葉で、走る姿にこそ、その人の魂が現れるという意味。

8. 申し込み

- (1) 所定の参加申込書に必要事項を記入の上、(2)記載の期日までに大会事務局へ電子メールで申し込むこと。宮崎陸協のホームページ(<http://www.miyariku.org/>)のトップページから、各申請書類をダウンロード可能。
- (2) 申し込み締切期日
2022（令和4）年 12月5日（月） 午後5時までに必着。

9. オーダー表

- (1) オーダー表は、所定の用紙に必要事項を記入の上、1月5日（木）午後5時までに、申込アドレス(ekiden@miyariku.org)へ電子メールで提出すること。
- (2) オーダー表（最終）は、1月8日（日）午後0時30分～1時30分までに監督会議会場受付に文書で提出すること。（変更がない場合は提出しなくてよい）
- (3) 監督会議で確認したオーダー表提出後の選手変更は補欠をその区間の交代として補充すること。やむを得ず、エントリー外から出場させる場合は、欠場者の診断書を提出すること。診断書は大会本部（県庁5号館1階）に届けること。（1月9日、午前8時～8時30分）

10. 監督会議 2023 (令和5) 年1月8日 (日) 午後2時～
場所：宮日会館 11階ホール
(宮崎市高千穂通 1-1-33 TEL：0985-26-9303)
※出席者は各市町村2名以内とする。
11. 開会式 2023 (令和5) 年1月8日 (日) 午後3時～
場所：宮日会館 11階ホール
出席者は各チームの監督1名、選手1名の2名とする。前年度優勝
チーム(市郡の部：宮崎市、町村の部：高原町)は優勝旗を持参すること。
12. 表彰式 2023 (令和5) 年1月9日 (月・祝) 午後1時30分～(予定)
参加者は関係者と市郡の部1～3位と町村の部1～3位のチーム、区間賞、
走姿顕心賞、該当チームの関係者のみとする。
場所：宮崎小学校体育館
(宮崎市旭1丁目4番地1号 TEL：0985-24-4360)
13. 関連事業 前回大会に引き続き中止とする。
14. 大会事務局 宮崎縣市町村対抗駅伝競走大会事務局(宮崎日日新聞社事業部内)
電話：0985-26-9303 FAX：0985-29-5276
〒880-8570 宮崎市高千穂通1-1-33
メールアドレス：shichoson-ekiden@the-miyanichi.co.jp
15. その他
- (1) 小学生区間の前後の中継所には「小学生担当」役員2名を配置しており、「選手付き添い」および「中継所立ち入り」は認めない。
 - (2) 選手の配置・収容は主催者が大型バスで行う。選手以外のバス乗車、「選手付き添い」は認めない。バスの出発点は「宮崎法務総合庁舎前バス停」とし、中継所での収容後、県婦人会館前バス停に降車所を設ける。選手は必ずバスを利用すること。別途、選手輸送計画を配布する。
 - (3) 主催者において、競技開催当日(2023年1月9日)の監督、コーチ、選手を被保険者として保険に加入する。また主催者は事故に対する応急処置はするが、その後の責任は負わない。
 - (4) 参加選手は、保険証または保険証の写しを持参すること。
 - (5) 選手は、大会当日までに医師の診断を必ず受けること。
 - (6) 宿泊する市町村については宿泊補助費を交付する。
 - (7) 本大会に参加する選手は、宮崎日日新聞の記事など広報のほかに、印刷物(プログラム・ポスターなど)、大会成績、主催者ホームページ(大会特設専用サイトを含む)などに氏名、所属などが掲載されることを了承し申しこむこと。本大会の映像・写真の著作権は主催者に帰属する。
 - (8) 競技者資格についての問い合わせは事務局まで連絡すること。

16. 新型コロナウイルスに関する留意点

- (1) 本大会独自に作成した「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に則って大会を実施する。
- (2) 競技者、チーム・市町村関係者、大会関係者、取材者は、大会1週間前から体調チェックと検温を自己管理で行うこと。提出義務はないが、大会当日までに市町村ごとに記録を集めておくこと。取得した個人情報の保管期間は大会終了後少なくとも1か月とする。記録を記す体調管理チェックシートは主催者でも用意するが、様式は問わない。
- (3) 来場及び出場の可否については「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」の「7. 競技者、チーム・市町村関係者、大会関係者、取材者の参加・従事の可否について」をご参照ください。
- (4) 選手はバスで移動中や競技前、競技後はマスクを着用すること。走り終えた選手へは大会関係者からマスクを配布する。
- (5) 県庁前のスタート地点で、選手以外の関係者は極力少人数とすること。
- (6) 選手と競技役員以外は中継所付近に立ち入らないこと。
- (7) 沿道での応援はマスクを着用し、十分な距離を空けて観戦すること。また、声援を送らないこと。
- (8) ウイルスが付着する可能性があるマスクを含め、すべてのゴミは各自が持ち帰り廃棄すること。
- (9) 競技者、チーム・市町村関係者、大会関係者、取材者は、大会終了後2週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、診療所（かかりつけ医）などに相談後、必ず主催者に報告すること。
- (10) 新型コロナウイルスに関する状況、国や県の指針等の変更により、今後開催の中止や留意点の内容を変更することがある。開催中止判断基準は次の①、②の通りとする。
 - ①12月16日(金)時点で県内の医療警報が医療非常事態宣言の場合は中止も検討する。
 - ②最終判断期日は1月6日(金)。